

令和3年度

Web講習

《 地理空間情報イブニング・セミナー 》

■第63回

GNSSの現状と将来を考える

5月14日(金)

測量CPDポイント
1ポイント

主催：公益社団法人 日本測量協会東北支部

このセミナーは、毎回、第一線で活躍する講師をお招きして、地理空間情報分野における最新技術の動向や技術者の教育、新ビジネスの展開などについてお話していただく内容となっております。

※ただし、仙台会場(東北支部)は、東京会場にいる講師の講演をインターネットを介して会場で聴講するWEBセミナーとなります。

今や、地球上空を135基のGNSS衛星が周回しています。米国GPS、中国BeiDou、ロシアGLONASS、欧州連合Galileoという4カ国が宇宙で競争中です。電気、ガス、水道、通信に次ぐ五番目の公益事業と言われているGNSSは、21世紀の世界の人々の社会生活を支える、見えないインフラとしての役割を広範囲に果たしています。このようなGNSSの現状を概観すると同時に、最近、指摘されている様々な課題、問題点をご説明し、更にGNSSの将来を展望いたします。

- ◆日時 令和3年5月14日(金) 16時00分～17時30分
講演 16:00～17:00 / 質疑応答及び討議 17:00～17:30
- ◆会場 仙萩ビルディング 2階 会議室
仙台市宮城野区榴岡5-1-12 TEL 022-297-2683
- ◆講師 穴井 誠二 氏 (衛星測位システム協議会(JGPSC))
- ◆参加費 無料
- ◆CPDポイント 測量CPDを1ポイント
- ◆定員 先着20名 定員になり次第締め切らせていただきます。
(1社2名程度に限定させていただきます。)
- ◆申込期限 令和3年4月30日(金) **※キャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡下さい。**

◆申込方法

- (1) 申込書に必要事項をご記入の上、東北支部メールアドレス touhoku@jsurvey.jp へ添付ファイルにてお送り下さい。
- (2) 東北支部よりメールを返信いたします。
受講可能の場合 ⇒「申込み完了しました」メール
定員に達した場合 ⇒「定員締切のため受付できませんでした」メール をお送りします。
※なお、メール送信後、数日経過しても返信メールが来ない場合は、東北支部までお電話をお願い致します。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては対面式の講習会をオンライン学習に変更する場合があります。
※3密対策として、換気の徹底や、衛生対策、座席間隔を広くするなど、ソーシャルディスタンスに配慮して開催致します。また、感染予防対策として、検温、マスク着用等にご協力頂きますようお願い致します。

